

イエス・キリスト：被造物それとも創造主

Copyright©2010 Mormon Outreach Ministries, Sydney

末日聖徒イエス・キリスト教会（モルモン教会）の故ゴードン・B・ヒンクレー大管長は、モルモン教会が信じるイエスについて以下のように述べました。

ヒンクレー大管長は、イエス・キリストについての証をしながら、「末日聖徒は伝統的イエス・キリストを信じていない」と主張するモルモン教会外部の人について次のように語りました。「私は、伝統的イエス・キリストを信じていません。非教会員が述べるイエス・キリストは、私が述べるキリストではないからです。私が述べるキリストは神の定めるときに示現されからです。1820年、キリストは、父なる神と共にジョセフ・スミス少年に御姿を現されました。ジョセフは森から出てきたとき、福音に博識のあるどの時代の聖職者よりも、神の性質についてはるかに知っていたのです」¹

ヒンクレー大管長の「非教会員が述べるイエス・キリストは、私が述べるキリストではない」との言葉は啓発的です。多くのクリスチャンがこのことを数十年間も述べてきています。² それではモルモン教の「イエス」と聖書が述べるイエスは違うのでしょうか？

I イエスは霊における天父の長子か？

モルモン教会は、天父はかつては私たち人間のようにあり、ある地球に住んでいたが、「昇栄」（注：進歩）して神となったと教えています。³ モルモン教の教えによると、前世にあってすべての男女は天の父の霊の子として存在していました。⁴ また、（試練を乗り越えて）昇栄に備えをするかどうかを証明するため、すべての人は肉体が与えられる必要があるそうです。⁵ 肉体を持つことと試練を受けることは、神々へと進歩するための欠かせぬ条件ということです。⁶ モルモン教会では、イエスは天の父母の間に霊の子供として最初に生まれた私たちの長兄で、⁷ モルモン教会のすべての律法や定めを守ったので、この世に肉体をもって生まれる以前に（前生で）神へと昇栄した⁸とも教えています。これは、肉体を持つことと、試練を受けることは、神々へと昇栄するための欠かせぬ条件というモルモン教会の教えに反しています。聖霊についても同じ問題があります。モルモン教会の教える「聖霊」は「もうひとりの神」であります。肉を持っていません。⁹

これに反して、聖書は、父神とイエスは神として永遠に存在されると教えています。（詩篇 90:2、ヨハネ 1:1-3、出エジプト 3:14 -ヨハネ 8:58、イサヤ 44:24 -コロサイ 1:16）イエス・キリストが神でなかった時はありません。『モルモン書』さえも、とこしえに変わらないキリストの性質を教えています。（ニーファイ第二書 27:23、モーサヤ書 3:5,8）「さて見よ。わたしは神である。奇跡の神である。わたしは、昨日も、今日も、またとこしえに変わらないこと、また、わたしは、人の子らの信仰に応じてでなければ彼らのなかで業を行わないことを、世の人々に示そう」（第二ニーファイ 27:23）

II イエスとサタンは霊的兄弟か？

モルモン教会ではイエスとサタン（ルシファー）は霊的兄弟と教えています。¹⁰

これに反して、聖書はイエスは万物の創造者と教えています。（ヨハネ 1:3、コロサイ 1:16-17）イエスはサタンの創造主で、兄弟ではありません。ルシファーは被造物です。（エゼキエル 28:13-19）仮に、イエスは被造物としてみましょう。イエスは、人類最大の「罪」の問題（注：聖書の「罪」は創造主なる神に対する反逆性）の解決ではなくて、問題の一部ということになります。被造物は他の被造物を救うことはできないからです。神のみが罪の力を砕くことができ、また、神のみが永遠のいけにえを捧げて私たちの罪の贖罪を達成されたので、私たちを永遠のいのちへと導いてくださるのです。

- 1 神のみが救い主。 (イザヤ書 43:11、45:21)
- 2 イエス・キリストは救い主。 (マタイ 1:21、マルコ 2:5)
- 3 従って聖書のイエス・キリストは神。 (ヨハネ 1:1-3、8:58、ローマ 9:5、テトス 2:13、ペテロ第二 1:1)

モルモン教のイエスは、私たちの霊の長兄であり、被造物ですので、私たちを罪の問題から救うことはできません。

III イエスは性的関係によって宿されたのか？

モルモン教会と教会最高指導者は、イエスは御父とマリアの性交渉で宿ったと教えています。¹¹ モルモン教会の公式学習用テキスト (*Family Home Evening Manual*, 1972, pp125-126) は、こう説明しています。

どうやって子供は生まれるの？ イエス・キリストは、ちょうどイエスのお父様から生まれたように、と答えましょう…… 幼い友よ、できるだけ簡単に同じことばを繰り返します。神様、永遠の天のお父様は、事実上のイエス・キリストのお父様です。両親にそのことをたずねてごらん下さい。(Joseph F. Smith, Box Elder Stake Conference Dec20, 1914 as quoted in Brigham City Box Elder News, 28 Jan.1915, pp.1-2)

同じテキストは 126 頁で代数方程式の画像を載せています。

パパ + ママ = あなた
天のお父様 + マリア = イエス

これに反して、聖書は、真の乙女のマリアは聖霊の力におおわれてイエスを身ごもったと教えています。(マタイ 1:20、ルカ 1:34-35) 『モルモン書』ですら、(マリアが) イエスを身ごもったのは聖霊の働きによると教えています。「そして見よ、神の御子は、わたしたち先祖の地であるエルサレムで、マリアからお生まれになる。マリアは聖霊の力より覆われて身ごもり、男の子、まことに神の御子をもうけるおとめであって、尊い、選ばれた器である」(アルマ書 7:10)

IV イエスの血は重大な罪は清めないのか？

モルモン教会では、殺人などの重大な罪は「イエスの購いの血」によってさえ清められないと教えています。¹² 自分の罪を贖罪するためには、自分自身の血を流さねばならないとも教えています。

これに反して、聖書はすべての罪から私たちを清めると教えています。

しかし、神が光の中にいますように、わたしたちも光の中を歩くならば、わたしたちは互いに交わりをもち、そして、御子イエスの血が、すべての罪からわたしたちをきよめるのである。

(ヨハネ第一の手紙 1:7)

『モルモン書』でも殺人者は許されることができると述べています。(第三ニーファイ 32:2)

「血の贖罪」の教理は、マタイ 12:31-32 の「聖霊の冒瀆」と主張しようとする末日聖徒もいます。しかし、この文脈ではパリサイ人は、聖霊の働きをサタン之力と結びつけています。聖霊の役割の一つは、世に、罪と義とさばきについて誤りを認めさせることです。(ヨハネ 16:8) 聖霊を冒瀆するとき、聖霊の罪と義とさばきについて、私たちの目を開かせる力に敵対させることとなります。「許されない罪」が存在する理由は、自分自身を神の御霊に敵対しているからです。¹³ その罪があまりにも重大なもので、イエスの贖いの血の救いの力が及ばないのではありません。神の御霊に敵対する者は、神に情けと許しをこうすることができません。モルモン教の「血の贖罪」の教えは、ひどく憂慮すべきです。この教えは、重い罪の許しのためにはキリストの血よりも、罪人の人間の血のほうが力があると示唆しているからです。¹⁴

V イエスは礼拝、祈りを捧げる対象か？

末日聖徒は、救い主イエスの名を通して(天の御父)に祈ると言います。時折、モルモン教会員は「個人的にイエスと交わりを持っている」とも言います。どういう意味でしょう？ 故モルモン使徒ブルース・R・マッコンキーは、祈りは御父のみにささげられるもので、末日聖徒は個人的にイエスと交わりを持つことを努めるべきではない、と述べています。¹⁵ しかし、福音主義のクリスチャンは個人的にイエスと交わりを持っています。イエスの名を通して天の御父に祈りますし、イエスにも祈りを捧げます。新約聖書には、キリストがしかるべきふさわしい名誉を捧げられている箇所が数多くあります。

1 イエスは、祈りを直接捧げる対象。(使徒行伝 7:54-60、ローマ人 10:12)

2 イエスは祈りの対象。(ヘブル人への手紙 1:6、ヨハネ 20:28、マタイ 28:17、ヨハネの黙示録 5:11-14)

3 イエスは罪を許す権威がある神。(イザヤ 43:11、45:21、マタイ 1:21、マルコ 2:5)

モルモン教会では、イエスは旧約聖書のエホバと教えています。¹⁶ イスラエル人は、エホバに祈るべでした。(申命記 4:7、列王紀下 7:14、エレミヤ書 29:7、12) 「あなたは他の神を拜んではならない。主はその名『ねたみ』といって、ねたむ神だからである」(出エジプト記 34:14) イエスは弟子に礼拝をされたとき誤りを指摘しましたか？ 「否」です。なぜ、イエスは弟子たちの礼拝を受入れたのでしょうか？(ヨハネ 21:24-29) イエスは永遠の神だからです。

結論：ヒンクレー大管長は、ジョセフ・スミスの最初の幻は、全く（聖書とは）異なる神の性質と、「異なるイエス」（コリント第二 11:4）の概念を紹介したと認めました。モルモン教会では、新約聖書にはない人を罪から救うができない「キリスト」を教えています。最後の審判の時に、だれもが、真のイエスにまみえます。最も重要なことは、イエスとの現存する個人的な交わりです。マタイ 7: 21-23 は、私たちへのまじめな警告です。もし私たちが本物のイエスを知らないが、イエスの名前で働きを行ったことを主張するなら、イエスは我々を「知らない」と言われて、拒否するでしょう。（マタイ 7:23）イエスに「宣教に行き『回復された福音』を述べ伝えました。イエス様の名前でひざまずいて祈りました。私たちは父、子、聖霊の名の下にバプテズマを施しました」とイエスに主張することはできません。聖書のイエスは、あなたの罪を許す権威のある神です。聖書のイエスとモルモン教会の「イエス」、どちらがあなたを罪から救えるのでしょうか？モルモン教会の「イエス」はあなたを罪から救えるのでしょうか？

- 1 *Church News*, Week ending June 20, 1998, p.7- *Church News Church News* はモルモン教会発行の週間新聞
- 2 John Farkas, *THE JESUS CHRIST OF THE MORMON CHURCH* (www.frontiernet.net/~bcmmin/jesusmor.htm)
- 3 『福音の原則』 2003 年, 303 頁- モルモン教会公式学習テキスト
Search These Commandments-A Melchizedek Priesthood Personal Study Guide, pp. 152,153, - モルモン教会公式学習テキスト、*Achieving a Celestial Marriage*, pp.129-132—モルモン教会公式学習テキスト
- 4 『福音の原則』 11 頁
- 5 同書、11、14、303 頁、
- 6 『教義と聖約』 93:33-36 - モルモン教会の『標準聖典』の一部
Old Testament: Genesis-2 Samuel, Student Manual, p.31- モルモン教会公式学習テキスト
- 7 『福音の原則』 11 頁
- 8 *The Life and Teaching of Jesus & His Apostles*, p.15- モルモン教会公式学習テキスト
- 9 『教義と聖約』 20:28
- 10 『福音の原則』 11、17-18 頁、 『モーセ 書』 5:13 (『高価な真珠』 - モルモン教会の『標準聖典』の一部)
- 11 *Family Home Evening Manual*, pp.125-126- モルモン教会公式学習テキスト、*Mormon Doctrine* p.742.- 非公式モルモン書物
- 12 『教義と聖約』 42:18-19
Doctrines of Salvation vol.1, pp.133-138-モルモン教会の第 10 代大管長ジョセフ・フィールディング・スミスの著作物、*Mormon Doctrine*, pp.92, 93
- 13 James R.White, *Letters To a Mormon Elder* (Minnesota, Bethany House Publishing, 1993) pp.237-238
- 14 *Ibid* p.236
- 15 *Our Relationship With the Lord -An Address at a Brigham Young University Devotional March*, 1982
- 16 *LDS Bible Dictionary*, p.681, pp.710-711

I owe ideas and inspiration to John Farkas, who is the President of *Berean Christian Ministries*, a Christian outreach Ministry to Mormons. (<http://www.bcmmin.org>)